この街で　平成２２年謹賀新年号

897-1101

栄区はもちろん
横浜市全域いやいや日本全国の
日頃お世話になっている皆様

〒247-0034
横浜市栄区桂台中四ノ五
社会福祉法人訪問の家
サポートセンター径
電話〇四五-八九七-一一〇一番

発行日：平成２２年元旦
発　行：サポートセンター径　広報担当(庄司・清水・大森・立花)

新年あけましておめでとうございます。
インフルエンザに翻弄された昨年でした。グループ親睦旅行の自粛、外出の縮小、行事の見合わせなど例年にない程活動にも影響が及びましたが、利用者さんをはじめご家族、職員皆が揃って元気に新年を迎えられたことを嬉しく思います。
今年は寅年！　思いっきり活動できる年でありたいですね。

訪問の家がここ栄区（当時は戸塚区）で朋からスタートした年も寅年でした。
当時、径（朋の隣）が建っている場所は空き地で、朋の職員だった私は、夕日に映える富士山をよく眺めたことを今でも覚えています。
その空き地が畑になり中学校のテニスコートになり…それから二巡目の寅年の春を迎えています。二十三年間、栄区で活動を続けてきましたが当初は「区」というとらえはとても広く大きく感じられ実感が伴いませんでした。しかし年を重ね、お付き合いが拡がり「地域との連携」も進む中、障害のある方の支援をとおして「栄区」のもつ雰囲気や心地よさが折に触れ感じられるようになってきました。それは人のもつ温かさであると思っています。
昨年十月にお隣の桂台中学校で十五回目となる「ふれあい運動会」がありました。
それは区内の中学生やボランティアさん、区役所や児童・民生委員さん、障害のある方々や支援者が運動会をとおして時間を共有し「ふれあう」というものです。毎年目的や会のもち方が議論されているようですが、爽やかな秋の休日にたくさんの人がグラウンドに集まり出会い、緊張し、笑顔を交わし、歓声を上げている光景は理屈抜きに気持ち良く、また心強く感じられるものでした。
そして、そういった機会を大事に取り組み続けているこの区、この地域で仕事ができることに嬉しさや誇りを感じています。
そんなことを思いながら今年も感謝の気持ちからスタートします。
本年もどうぞよろしくお願い致します。

二〇一〇年元旦　サポートセンター径所長　金子恵子

新年あけましておめでとうございます

2年目の進化！！
竹っこ

いつでも支える　寄り添える　相談室
相談支援室

桂台唯一のパン屋、美味しさと笑顔を届けます
パン工房「ゆめ」

イエイ♪仲間がいるよ、楽しいのだ！
ゆい

年女

生活・仕事共に充実するよう楽しくやっていきたいと思います。
日中活動支援 金子洋平

倖田來未のようになりたいですです☆
ゆいグループ　浅野薫

いつも皆さんの笑顔から元気をもらっています。まだまだ未熟な私ですが、今年も宜しくお願いします。
看護師　染谷玲子

今年で還暦？？？定年？
訪問の家理事長　日浦美智江

※寅年生まれですが、
鋭い爪はもってません（笑）
K職員コメント

お客さまの信頼と笑顔のクルー班☆★

2010

年男

作業を含め今年も頑張って行きます。
ゆいグループ　荻原崇介

安全第一＋歩行者優先
送迎担当

笑顔はじける回収、力みなぎるプレス、
エコに活躍リサイクル班

３回目の成人の日を迎える今年。シワの少なくなった脳(モトモト??)をフル活用して、仕事を早く覚えたい。健康に気をつけて、元気・やる気の一年です。
厨房 宮城廣美

レスキューファイアー・シンケンジャーになって今年も頑張ります。
ゆいグループ　清水徹

基本！！手洗いうがい
ウイルスなんかに負けないぞ！
医務

気配る、頑張る、暖炉があるような
あったかステイ！
ショートステイ

1234567890123456789 0
オッチョコチョイを返上しよう！
事務課

栄養の源」　厨房スタッフのパワーは今年も健在
明るく・楽しく・元気に「栄養の源」をおすそ分け！？
皆様に「おいしい」を言っていただけるようチームワークでがんばります！
厨房

♪目指します！笑顔を拡げる地域密着型♪
カラシコロン